

平成27年 9月10日

## お知らせ

件名	北海道における平成26年度末の下水道整備状況 ～汚水処理人口普及率 昨年度から0.3%増～
----	--

## お知らせ内容

北海道における平成26年度末の下水道整備状況を下水道の日（9月10日）に合わせてお知らせします。北海道の下水道整備状況の概要は以下のとおりです。

	平成26年度	平成25年度	対前年度比
下水道処理人口普及率	90.4%	90.2%	0.2ポイント増
汚水処理人口普及率	94.7%	94.4%	0.3ポイント増※

※0.3ポイント 概ね1万5千人相当

参考) 平成26年度末 全国下水道処理人口普及率 77.6%

平成26年度末 全国汚水処理人口普及率 89.5%

下水道整備状況は、毎年度全国的に取りまとめられており、国土交通省のHPに公表しています。

## 1. 下水道整備状況について

[http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13\\_hh\\_000275.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000275.html)

## 2. 汚水処理人口普及状況について

[http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13\\_hh\\_000276.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000276.html)

北海道における下水道整備状況の詳細については、別紙を御参照ください。

補足)

- ・下水道処理人口普及率：北海道の総人口に対する下水道処理区域内人口の割合
- ・汚水処理人口普及率：北海道の総人口に対する下水道、農業・漁業等集落排水施設、浄化槽それぞれの汚水処理区域内人口合計値の割合

問合せ先	所属	役職名	氏名	電話番号
	北海道開発局 都市住宅課	課長補佐	武田 雅義	011-709-2311 内線 5882
	北海道開発局 都市住宅課	下水道係長	溝渕 雄介	011-709-2311 内線 5869

## 北海道における平成26年度末の下水道整備状況について

## 【下水道処理人口普及率】

- ・平成26年度末の北海道の下水道処理人口普及率は、全国都道府県別第6位<sup>(※1)</sup>の90.4%（全国77.6%<sup>(※1)</sup>）となっており、平成25年度末からの1年間で0.2ポイント上昇しています。
- ・振興局別にみると、石狩が最も高く、空知および留萌、根室、日高、檜山を除く9の振興局で全国平均を上回っています。

北海道の下水道処理人口普及率

	下水道処理人口普及率	
	H25年度末	H26年度末
全国 <sup>(※1)</sup>	77.0%	77.6%
全道	90.2%	90.4%
市部	96.3%	96.4%
町村部	63.7%	64.3%
上記町村部の内 1万人未満の町村	53.7%	54.3%

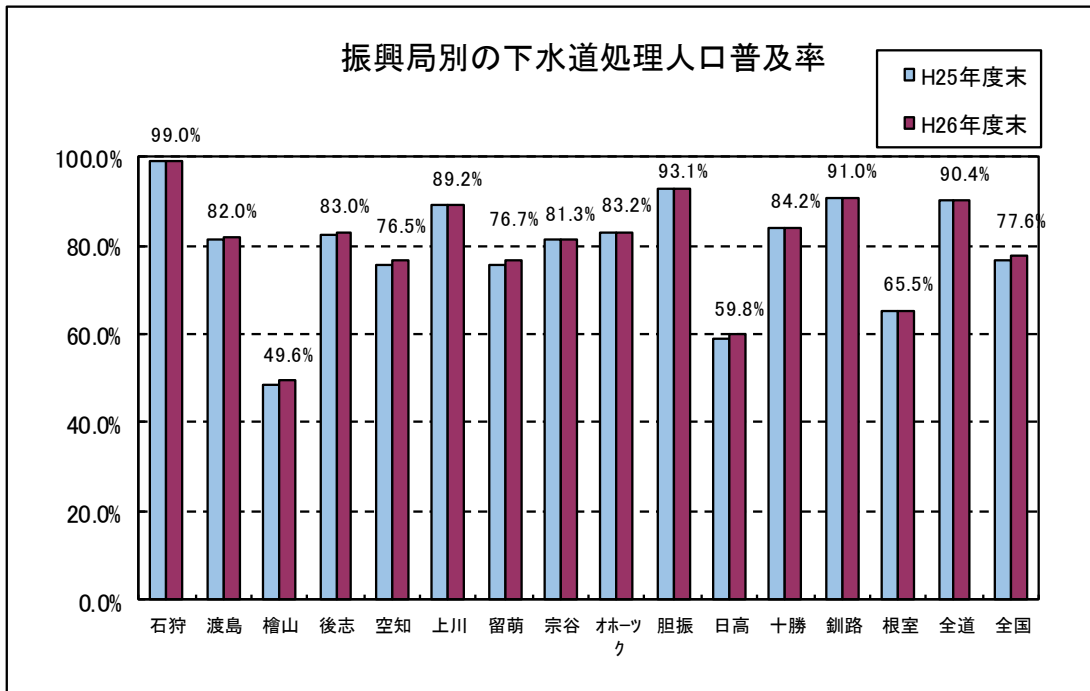
(※1) 東日本大震災の影響で調査不能な市町村のある福島県を除いた46都道府県で集計。

## 【整備指標の定義】

## ①下水道処理人口普及率

$$\text{下水道処理人口普及率 (\%)} = \frac{\text{処理区域内人口}}{\text{総人口}} \times 100$$

- ・ H27.3.31 現在の住民基本台帳人口を使用



振興局別の下水道処理人口普及率

振興局名	下水道処理人口普及率	
	H25年度末	H26年度末
石狩	99.0%	99.0%
渡島	81.6%	82.0%
檜山	48.6%	49.6%
後志	82.6%	83.0%
空知	75.8%	76.5%
上川	89.0%	89.2%
留萌	75.5%	76.7%
宗谷	81.3%	81.3%
オホーツク	83.0%	83.2%
胆振	92.9%	93.1%
日高	58.9%	59.8%
十勝	84.1%	84.2%
釧路	90.8%	91.0%
根室	65.3%	65.5%
全道	90.2%	90.4%
全国	77.0%	77.6%

## 【汚水処理人口普及率】

国土交通省、農林水産省及び環境省（以下「三省」という）では、平成26年度末の汚水処理人口普及状況を取りまとめました。

汚水処理人口普及状況の指標は、下水道、農業・漁業等集落排水施設、浄化槽、コミュニティ・プラントの各汚水処理の普及状況を、人口を用いて統一的に表したものであり、平成8年度末から公表しています。

### <北海道内>

- ・ 汚水処理施設の整備は、整備区域、整備方法、整備スケジュール等を設定した「全道みな下水道構想Ⅲ」に基づき各地方公共団体が効率的、効果的に事業を実施しています。
- ・ 平成26年度末の北海道の汚水処理人口普及率は、全国都道府県別順位で第9位<sup>(※1)</sup>の94.7%となっており、平成25年度末からの1年間で0.3ポイント上昇しています。
- ・ 普及人口を各処理施設別にみると、下水道によるものが約490万人、農業集落排水施設等によるものが約7.3万人、浄化槽によるものが約16万人でした。

### H26年度末汚水処理人口普及率

(単位：千人)

		汚水処理 人口普及 率	総人口	汚水処理 人口計	下水道	農業・漁 業等集落 排水施設	浄化槽	コミュニ ティ・プ ラント
北海道	H26年度末 (H25年度末)	94.7% (94.4%)	5,406 (5,437)	5,122 (5,135)	4,888 (4,902)	73 (75)	160 (158)	— (—)
全国 (※1)	H26年度末 (H25年度末)	89.5% (88.9%)	126,017 (126,186)	112,754 (112,160)	97,751 (97,136)	3,520 (3,564)	11,245 (11,208)	239 (251)

(※1) 東日本大震災の影響で調査不能な市町村のある福島県を除いた46都道府県で集計。

## 【下水道の日】

台風シーズンを過ぎた立春から数えて、220日目である9月10日を「下水道の日」と決めました。